

小樽市住宅エコリフォームの主な改正内容【参考資料】

(下線) 現行エコ助成からの改正部分

主な改正項目	現行の住宅エコリフォーム助成	改正住宅エコリフォーム助成
助成対象 工 事	(a) 開口部の断熱改修【任意工事】 (b) 外壁等の断熱改修【任意工事】 (c) 省エネ設備機器の設置【任意工事】 ①太陽熱利用システム ②ヒートポンプ給湯機 (エコキュート) ③潜熱回収型ガス給湯機 (エコジョーズ) ④潜熱回収型石油給湯機 (エコフィール) ⑤ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機 ⑥コージェネレーション設備 (d) 太陽光発電設備の設置【任意工事】	(a) 開口部の断熱改修【 <u>必須工事 (複数箇所)</u> 】 (b) 外壁等の断熱改修【任意工事】 (c) 省エネ設備機器の設置【任意工事】 左記①～⑥の省エネ設備機器+⑦～⑬ ⑦ <u>燃料電池システム (エネファーム)</u> ⑧ <u>蓄電池</u> ⑨ <u>高断熱浴槽</u> ⑩ <u>節湯水栓</u> ⑪ <u>LED照明 (工事を伴うもの)</u> ⑫ <u>節水型トイレ</u> ⑬ <u>空気清浄機能・換気機能付きエアコン (寒冷地仕様)</u> * (c) 省エネ設備機器について、ZEH 水準ではセットで設置を要するものあり。 * 省エネ性能の向上を伴わない、更新工事 (取替等) は助成対象外 (d) 太陽光発電設備の設置【任意工事】
助成率、 助成限度額	(イ) 省エネ基準 対象工事 (a) (b) (c) (d) の工事費合計の 助成率 10%、限度額 30 万円 (ZEH水準の定めなし)	(イ) 省エネ基準 対象工事 (a) (b) (c) (d) の工事費合計の 助成率 40%、限度額 40 万円 (※) (ロ) ZEH水準 (省エネ性能が更に高い基準) 対象工事 (a) (b) (c) (d) の費用合計の 助成率 80%、限度額 70 万円 (※) ※ 若者夫婦世帯 (いずれかが 40 歳未満) や子育て世帯 (18 歳未満の子が同居) は、 限度額を +15 万円上乘せ ・「省エネ基準」 限度額 55 万円 ・「ZEH水準」 限度額 85 万円 * 設備等の設置に要する工事費については、 (a)+(b) ≥ (c)+(d) として助成金を算出する。〔省エネ基準、ZEH 水準とも〕
工事費下限	対象工事費合計 50 万円以上	<u>定めなし (撤廃)</u>
所得制限	前年の所得額 550 万円以下	<u>定めなし (撤廃)</u>
住宅の耐震性	定めなし	<u>耐震性を有する住宅が対象 (昭和 56 (1981) 年 6 月以降の着工等)</u>
省エネ設計	助成対象外	<u>助成対象 (全体改修時、工事費に含める)</u>

※助成の申請等にあたりましては、その他にも条件等がございます。